

令和3年度 徳島県立男女共同参画総合支援センターの概要

～男女共同参画の総合的な推進拠点～

1 業務

当センターは、平成18年11月11日に男女共同参画の総合的な推進拠点として開館し、男女共同参画の推進に関する相談業務や講座等の開催業務を実施してきた。この取り組みを加速化させるため、令和3年4月1日より施設の機能を強化し、名称を「徳島県立男女共同参画総合支援センター」に改称した。

- (1) 男女共同参画の推進に関する相談業務
 - (2) 講座等の開催業務
 - (3) 調査研究業務
 - (4) 情報の収集・提供業務
 - (5) ホール、会議室等を利用に供する業務(指定管理者:一般財団法人徳島県観光協会)
 - (6) 子育て支援業務<こども室運営>(指定管理者:公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク)
- ※指定管理期間 R3年度～R7年度

<新たな機能等>

- (1) 電話相談時間の延長 「10時～16時」を「10時～17時」に延長
- (2) 「すだちくんハローワーク分室」を新設
- (3) 「創業相談」「子育て相談」の実施(予約制)
- (4) ときわプラザホームページにAI・FAQの導入
- (5) Wi-Fi環境の整備
- (6) 学習室、こども室の拡張
- (7) 授乳室の増設

2 業務体制(7名) <令和3年度体制>

所長 ……課長補佐 ……会計年度任用職員(5名)

3 令和3年度事業費(令和2年度当初予算)

男女共同参画総合支援センター運営事業	47,190千円(36,537千円)
男女共同参画総合支援センターデジタル化実装事業	9,000千円 (-)
男女共同参画総合支援センター推進事業	1,945千円 (1,420千円)
フレアキャンパス開講事業	3,212千円 (3,512千円)
若年層からの「ストップ!DV」推進事業	1,810千円 (1,810千円)

～県民誰もが気軽に利用できる施設～

4 施設 徳島県立産業観光交流センター(アスティとくしま)2階

- (1) 「ホール」 講演会やミニコンサートなど多目的に利用できる
- (2) 「第5・第6会議室」 会議や研修などに利用できる
- (3) 「展示ギャラリー」 写真や絵画などの展示スペースとして利用できる
- (4) 「すだちくんハローワーク(分室)」 オンラインでの就労相談や求人検索ができる
- (5) 「図書室」 男女共同参画関係の図書やビデオを貸出・利用できる
- (6) 「面接相談室」 相談員による面接相談や法律相談、創業相談などができる
- (7) 「こども室」 育児中の方が講座等に参加できるよう子どもを一時預かる
- (8) 「学習室」 主催・共催事業の講座や登録団体の研修会等に利用できる
- (9) 「作業室」 男女共同参画団体等の打合せや資料作りの作業に利用できる

	ホール		研修室1・2		展示ギャラリー		こども室	学習室		1階 部分	合 計
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	利用者数	件数	利用者数		
R 2年度	44	1,429	79	759	19	801	381	38	401	9,019	12,790
R 1年度	103	10,589	168	5,020	41	4,548	1,740	117	2,867	14,637	39,401
H30年度	116	13,758	263	5,404	55	8,511	1,742	129	2,524	22,381	54,320

令和2年度は、前年度末から引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、4月、5月の講座を中止したうえ、4月22日から5月8日までの間は休館とし、貸館や図書の出借業務を停止することとなった。全国の緊急事態宣言が解除された5月25日には「とくしまスマートライフ宣言！」を行い、その後は感染防止対策を行いながら事業を実施した。

令和3年度は、年度当初の感染拡大防止のため、4/29から5/5まで臨時休館とした上で、一部講座を中止としたが、引き続き、県内の感染状況等動向を注視しながら、令和元年度に策定した徳島県男女共同参画基本計画(第4次)の趣旨に基づき、県民ニーズに対応した講座の開催や啓発強化月間等を踏まえたキャンペーンやイベントを実施するなど、男女共同参画の推進のため、指定管理者や関係機関・団体と連携強化を図りながら、ときわプラザの更なる周知と利用者数の向上に繋げていきたい。

～「学習・研修」、「相談」、「情報収集」、「交流」の場～

5 ときわプラザ相談室

夫婦、子ども、家族のこと、仕事、生活、DV、離婚、創業などの男女の抱える様々な悩み・問題に対して専門相談員が相談を受け付ける。

(1)電話相談(男女対象)

月・水・木・金・土 10:00～12:00 13:00～17:00

(2)相談員による面接相談(予約制)

女性 毎月第1・3・4木曜日 10:00～12:00 13:00～16:00

男性 毎月第1・3金曜日 15:00～17:00(H24.6月開始・R3年度より月2回に)

(3)弁護士による法律相談(予約制・女性のみ)

毎月第2木曜日 13:00～16:00

(4)創業相談(予約制)(R3年度より開始)

毎月第2・第4水曜日 10:00～16:00

(5)子育て相談(R3年度より開始)

電話 日・月・水・木・金・土 11:00～12:00 13:00～16:00

面接 日・月・水 11:00～12:00 13:00～16:00

・相談実績

(単位:件)

	電話相談	面接相談	法律相談	合 計
R2年度	1,648	35	51	1,734
R1年度	1,311	30	48	1,389
H30年度	1,179	30	51	1,260

これまでの相談内容としては、電話相談は、家族や生活、健康などについてが多い傾向にある。面接相談や法律相談は、離婚に伴う慰謝料や養育費に関することが多い。

6 フレアキャンパス講座

男女共同参画に関する様々な課題について学び、気づき、考える講座の開催を通じ、県民が楽しく学べる機会を提供する。

(1) フレアキャンパス講座実施状況

(単位: 講座、人)

	共 催		企業等コラボ		企画委託		主催		合計	
	講座数	受講者数	講座数	受講者数	講座数	受講者数	講座数	受講者数	講座数	受講者数
R 2年度	15	589	16	665	14	403	75	39,294	120	40,951
R 1年度	74	6,275	23	59,619	14	518	98	12,231	209	78,643
H30年度	57	5,173	27	3,773	15	661	101	12,880	200	22,487

令和2年度は、前年度の新たな男女共同参画基本計画(第4次)の策定を受け、「フレアキャンパス講座」として、「女性のキャリアアップ」「子育て支援」「DVの防止」「防災・減災活動」など、当計画の新たな視点に基づいた講座等を実施した。また、フューチャーアカデミーを年代別で1stと2ndに分けて引き続き実施した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月～6月の講座を中止することとなり、6月末から参加人数の制限や開催時間の短縮等、感染防止対策を徹底し、オンラインも活用しながら講座を実施した。

令和3年度は、引き続き、感染防止対策を徹底し、女性活躍をはじめ男性の家事育児の推進、男女共同参画の様々な課題に関する講座など、オンラインも活用しながら、第4次計画の趣旨に基づき講座を実施していく。

※徳島県男女共同参画基本計画(第4次)目標数値(参加意欲向上度) **80%以上**
実績(令和2年度) **82%(達成)**

(2) 講座内容

事業	内 容	講座種類
共催・推進事業 15講座	男女共同参画活動団体やNPO法人、県の他部局等が主体となって、男女共同参画の推進(団体活動支援、少子化対策等)をテーマに、ときわプラザを活用し実施する事業	・ フレアシネマ劇場 ・ 男女共同参画活動団体の各種共催
企業等コラボ事業 16講座	企業等がスポンサーとなり、連携しながら、女性の自立支援、活躍推進、子育て支援等をテーマとして、男女共同参画を推進する事業	・ 男女共同参画講座 ・ 法律講座 ・ 女性活躍応援セミナー ・ 子育て支援(学習)
企画委託事業 14講座	男女共同参画活動団体、NPO法人等から、男女共同参画を進めるための支援、新型コロナウイルス感染症に対応する支援、ダイバーシティ実現を目指す「意識改革の推進」、男女共同参画の視点に立った、防災と減災に関する意識啓発をテーマに、新たな視点や手法により事業の企画提案を受ける県の委託事業 17万円(上限)ノ件を助成	・ DVのない社会の推進 ・ 女性の視点からの環境保全活動 ・ 男女共同参画を推進するリーダー養成 ・ 働く人のストレスとメンタルヘルスケア対策 ・ オンラインスキル向上による働き方改革 ・ 女性のエンパワーメント ・ コロナ禍における子どもへの関わり方
主催事業 75講座	ときわプラザが主体となって、若年層、高齢者、専業主婦、働く女性、子育て中の男女等、幅広い各層の県民を対象に男女共同参画を推進する事業	・ フューチャーアカデミー ・ 理科実験教室 ・ オンライン講座 ・ 防災講座 ・ 多様な性や家族のあり方セミナー ・ リトミック教室 ・ デートDV防止セミナー(出前講座) ・ パネル展 等

○企画委託事業

令和2年度は、男女共同参画を進めるための支援、新型コロナウイルス感染症に対応する支援、ダイバーシティ実現を目指す「意識改革の推進」、男女共同参画の視点に立った、防災と減災に関する意識啓発をテーマに、企画を5月から募集し、県民の新たな視点や手法による企画委託事業を9事業14講座実施した。

<令和2年度実績>

- ①女性と子供の人権を守る法律カフェ
- ②女性の視点でSDGsを学ぶ～環境保全活動の実践から～
- ③陽のさす場所へ女性を～女性に関する差別・不平等・施策を学ぶ～
- ④言語化・可視化から学ぶ女性の生き方
- ⑤元気になるメンタルトレーニング～新たな社会を生き抜くために～
- ⑥コロナ対策!!おうちでできるストレス対処法
- ⑦働く女性のデジタルトランスフォーメーション
- ⑧未来を創る大人の学び
- ⑨コロナ禍の今こそ、つながり支え合う社会

○出前講座の実施

- ①若者へのDV防止啓発「デートDV防止セミナー」の実施

<令和2年度実績>

中学校7件 高校13件 大学2件 看護学校4件 (計26件 受講者数2,194人)

※徳島県男女共同参画基本計画(第4次)目標数値(デートDV防止サポーター数) 23,800人以上(R4年度時点)
実績(令和2年度) 20,049人(順調)

(3) まなびーあ徳島

徳島県立総合大学校まなびーあ徳島との連携事業として、男女共同参画学部の主催講座として実施。引き続き、積極的に手帳の配布を行う。

・まなびーあ徳島 手帳配布数 (単位:冊)

年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
配布数	52	40	142	21

(4) 広報

- ・種まく人
- ・フェイスブック 『ときわプラザ』(令和3年4月から)
- ・月間講座情報チラシ・ポスター
- ・ときわプラザホームページ
- ・「とくしまポータル」
- ・県広報(徳島県ホームページ・新聞・ラジオ)
- ・県民窓口(各総合県民局等)へのチラシ配布
- ・マスコミ(資料提供・徳島新聞・あわわ・ワイヤーママ・ケーブルTV)への情報提供

7 情報の収集・提供業務

(1) 図書

ア 図書コーナーにおける図書・ビデオの貸出

図書、雑誌、地方行政資料、男女共同参画活動団体冊子・資料、ビデオ・DVDを所蔵し、貸出・閲覧している。平成21年度から、徳島県立人権教育啓発推進センターと連携し、あいぽーと文庫を開設している。

また、管理については、一般図書管理システム「図書丸ねっと」により、貸出・返却処理、貸出登録者、棚卸し等を行っている。

・図書貸出数実績

(単位:人、冊)

	図書		ビデオ・DVD		合計		(内)あいぽーと文庫
	利用者数	貸出数	利用者数	貸出数	利用者数	貸出数	貸出数
R 2年度	960	3,563	0	0	960	3,563	460
R 1年度	848	3,190	2	10	850	3,200	455
H30年度	1,173	4,026	15	17	1,188	4,060	456

イ 図書蔵書数

R1年度末蔵書数			R2年度受入				R2年度末蔵書数		
	あいぽーと文庫	雑誌		寄付	購入	その他		あいぽーと文庫	雑誌
7,099	647	250	351	55	285	11	7,450	672	301

ウ 図書貸出カード登録者数

H28年度末累計	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計(累計)
1,735	70	101	84	60	2,050

<令和2年度の取組>

- ・県立図書館において、ときわプラザの図書コーナーの案内板を常設し、図書利用者の誘導を図るとともに、男女協調月間(7月、8月)の間には、県立図書館に加えてときわプラザ内においても講座や図書コーナー紹介のパネル展を行い、周知を図った。
- ・テーマを決めて本を掲示したり、話題の本や新規購入した本等を手に取りやすく配置するなど、利便性を図った。また新たに、年齢に応じた「お勧め本」の掲示やHPでの広報を行う等、更なる利用促進に取り組んだ。

(2) ホームページ「ときわプラザ(男女共同参画総合支援センター)」での情報提供

講座や図書コーナーの催し物を案内を迅速に掲載し、県民の方々に情報がタイムリーに届くように努め、来館者数の増加に努める。



(QRコード)

講座チラシ、パンフレット等に掲載

- (3) 月刊「フレアキャンパス講座情報」、講座チラシ、ときわプラザパンフレットの発行
- (4) 講座情報等希望者に「ときわプラザからのお知らせ」を毎月メールで配信

配信者数： 97人(令和2年度3月末現在)

- (5) 男女共同参画専門員による情報提供・収集

講座参加者，図書貸出者，入館者を対象に，ときわプラザ相談室の紹介や，講座案内，子ども室案内，図書案内，子育てに関する情報提供，啓発事業の案内を行う。
また，県民とのコミュニケーションの中で様々なニーズを聞き取り，それぞれの人に合った事業の提案を行うなど，情報収集・提供に努める。

8 広報事業 パネル展

<令和2年度実績>

- ・徳島県男女協調月間関連事業
 - ①徳島県男女協調月間パネル展 1階入口(風除室)
内閣府データをもとにパネルを作成し，展示
 - ②徳島県男女協調月間<ときわプラザ紹介>展 県立図書館
- ・ストップDV防止月間 11，12月
 - ①デートDV防止パネル展
11月1日～15日
- ・県関係機関等とのコラボ
男女共同参画・県議会パネル展

講演会開催時等，県民が来館する機会をとらえて，男女共同参画社会普及啓発に関するパネル展を開催し，広く一般県民に対する普及啓発を図る。また，県が普及啓発を推進する事業についても，パネル展を開催し，展示ギャラリーの有効活用と，一般県民の利用促進を図る。

9 運営委員会の開催

ときわプラザの事業と運営について，有識者から意見を聴き，男女共同参画を推進する活動拠点としての有効な利用を図る。

令和2年度 令和2年6月26日(金) 研修室

10 子育て支援業務

講座受講や相談室利用等で，ときわプラザを利用する方を対象に，こども室で託児を実施する。

指定管理者：株式会社クラッシー(令和2年度まで)
<令和2年度実績> 保育利用 60人 見学・相談 72人 親子イベント 249人

11 その他の取り組み

- (1) 徳島県男女協調月間事業の実施
国の男女共同参画週間(6月23日～29日)
徳島県男女協調月間(7月, 8月)

<令和2年度実績>

8/4～8/30 徳島県男女協調月間啓発<ときわプラザ紹介>展(県立図書館)
7/1～8/31 徳島県男女協調月間啓発パネル展(ときわプラザ)

- (2) 季節毎のイベント・展示
7月は七夕飾り, 12月はクリスマスツリーなどの室内展示を行い, ときわプラザの利用促進に努めた。
- (3) 団体登録制度
当センターが男女共同参画活動団体を登録し, 学習室の貸出等による活動支援及び交流の場を提供することにより, 団体における, ときわプラザ活用の拡大を図る。

令和2年度末登録団体数 13団体 登録団体の学習室利用件数 24件
(令和2年11月～令和3年3月は工事のため利用中止)

- (4) 男女共同参画に関する講義
資料, パワーポイント, パネル等により, 男女共同参画推進の啓発を実施する。

令和2年度
4/23 徳島文理大学総合政策学部の学生
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
10/7, 13 市町村新規採用職員研修

- (5) ネーミングライツ制度(徳島県立男女共同参画総合支援センターの命名)の実施
パートナー企業 株式会社ときわ
施設の愛称:ときわプラザ(男女共同参画総合支援センター)
ブライダルコア ときわホール
令和2年6月から令和7年5月まで

◆◆令和3年度内閣府男女共同参画週間キャッチフレーズ◆◆
「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」

徳島県立男女共同参画総合支援センター
〒770-8055徳島市山城町東浜傍示1-1(アスティとくしま内)
電話:088-655-3911、ファクシミリ:088-626-6189
E-MAIL:flairtokushima@mf.pikara.ne.jp URL:<https://www.pref.tokushima.lg.jp/flair>

ときわプラザ情報



